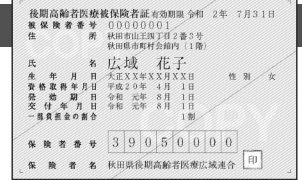


みんなで支えあう後期高齢者医療制度

問い合わせ▶後期高齢医療課☎(888)5638

後期高齢者医療制度に加入しているかたへ、8月1日(木)から有効となる被保険者証を7月下旬に簡易書留でお送りします(色はピンク色)。自己負担割合額は平成30年中の所得で改めて判定しているため、今までと違う場合があります。



◆今年度の保険料額決定通知書と納入通知書を7月10日(水)にお送りします

後期高齢者医療制度に加入している75歳以上、または一定の障がいがある65歳以上のかたに、「保険料額決定通知書・納入通知書」をお送りします。

金額は、平成30年中の所得などをもとに算定し、年額保険料は所得割額と均等割額の合算で、上限額が62万円(100円未満切り捨て)です。

所得割額＝加入者の所得に応じた分

…計算式→(所得-33万円)×8.07%

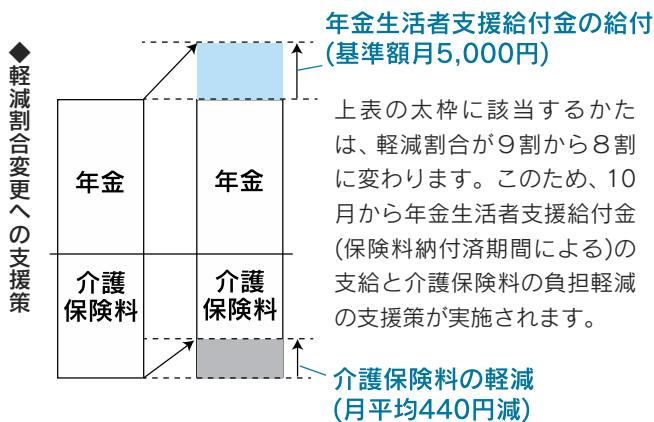
均等割額＝一律39,710円

所得の低いかたなどは、被保険者の総所得額などに応じて保険料を軽減しています



①均等割額の軽減

世帯(被保険者および世帯主)の総所得額など	軽減割合	軽減後の均等割額
33万円以下	8.5割	5,956円
33万円以下で、被保険者それぞれの年金収入が80万円以下(年金以外の収入がある場合はその所得が0円)	8割	7,942円
「33万円+(28万円×被保険者数)」以下	5割	19,855円
「33万円+(51万円×被保険者数)」以下	2割	31,768円



②後期高齢者医療制度に加入する前日まで、健康保険の被扶養者であったかた(国保・国保組合の加入者は除く)の軽減▶所得割額0円および制度開始後2年間に限り均等割額19,855円

◆「限度額適用・標準負担額減額認定証」と「限度額適用認定証」の更新はお早めに

医療機関の窓口で提示すると自己負担限度額までの支払いになる「限度額適用・標準負担額減額認定証」および「限度額適用認定証」の有効期限は7月31日(水)です。継続となるかたへ、認定証を被保険者証と一緒に送りします。新たな対象者には、7月上旬に申請書を送ります。同封する封筒でご返信ください。



■所得区分ごとの自己負担限度額(1か月)〈今年8月～来年7月〉

自己負担3割のかた	現役並みの所得があるかた	自己負担1割のかた
現役Ⅲ (課税所得690万円以上)	外来+入院(世帯) ▶ 252,600円+(医療費-842,000円)×0.01 〈140,100円〉	一般 ▶ 18,000円 年間上限144,000円 外来+入院(世帯) ▶ 57,600円 〈44,400円〉
現役Ⅱ (課税所得380万円以上)	▶ 167,400円+(医療費-558,000円)×0.01 〈93,000円〉	区分Ⅱ ▶ 24,600円
現役Ⅰ (課税所得145万円以上)	▶ 80,100円+(医療費-267,000円)×0.01 〈44,400円〉	区分Ⅰ ▶ 8,000円 外来(個人) ▶ 15,000円

*〈〉内は、12か月で4回以上支給された場合の4回目以降の額。

所得区分ごとの入院時の食事代(1食につき)の自己負担額は下記のとおりです。なお、区分Ⅰ・Ⅱのかたは、減額認定証の提示が必要です

「現役並みの所得があるかた」「一般」=460円

*指定難病患者や、平成28年4月1日現在、すでに1年を超えて精神病床に入院しているかたは260円です。

「区分Ⅱ」=90日までの入院は210円、過去12か月で90日を超える入院は160円

*90日を超えた場合、再度申請が必要です。

「区分Ⅰ」=100円

【前期】7月20日(土)▶8月8日(木) 【後期】8月10日(土)▶9月1日(日)

【会場】千秋美術館 【問い合わせ】☎(836)7860

【前売料金】一般800円/大学生640円/高校生以下無料

前売券 ■千秋美術館 ■caoca広場 ■さきがけニュースカフェ
販売中 ■ローソンチケット(Lコード:22200)

尾張徳川家は、徳川家康の九男・義直によって創始された御三家筆頭の大名。徳川美術館(名古屋市)は、19代当主義親が大名文化を後世に残すことを目的に、昭和10年に開館し、尾張徳川家に受け継がれてきた什宝(家宝として秘蔵する器物)を所蔵公開してきました。

本展では、家康ゆかりの品や三代将軍家光の娘・千代姫の婚礼調度である国宝「初音の調度」など、徳川美術館の所蔵品の中から選び抜いた名品により、尾張徳川家の歴史と華やかな大名文化を紹介します。



国宝〈初音の調度〉のうち
〈初音時絵旅櫛箱〉 霊仙院千代姫
(尾張家2代光友正室)所用 江戸
時代・寛永16年(1639) 前期展示

講演会

聴講
無料

源氏物語と
初音の婚礼調度

日時▶7月27日(土)14:00~15:30 会場▶千秋美術館3階講堂

講師▶千秋美術館の小松大秀館長 定員▶70人

申込▶7月8日(月)9:30から美術館へ☎(836)7860

*美術館は、展示替えのため7月4日(木)から19日(金)まで休館します。



クルーズ船 船内見学会

船名と日程

★ばしふいっくびいなす=8月3日
(土)10:00~11:00(集合9:30)

★につぼん丸=8月4日(日)10:30
~12:00(集合10:00)

秋田港に入港するクルーズ船の船内を見学しませんか! 対象は、秋田市民(小学生以上)で1時間程度の歩行(階段などを含む)ができるかた。参加無料。定員は抽選で、3日が80人、4日が40人。抽選結果は7月19日(金)までに、当選者のみに入場整理券をお送りします。

申し込み(一通で4人まで)

はがき、FAX、Eメールのいずれかで、見学船名と参加者全員の住所・氏名(フリガナ)・性別・年齢・電話番号を7月9日(火)までにお知らせください。〒011-0945 土崎港西一丁目9-1 セリオン「クルーズ船船内見学」係 FAX(857)3384 Eメール info@selion-akita.com 【問い合わせ】☎(857)3381

*いただいた情報は船会社へ提出するため、記載漏れの場合は無効となります。

民俗芸能 合同発表会

日時 7月28日(日)
10:00~14:40

会場 民俗芸能伝承館5階 【問い合わせ】☎(866)7091



*発表会の観覧は無料ですが、館内および旧金子家住宅を観覧する場合は、別途100円が必要です。

秋田市指定無形民俗文化財の山谷番楽(上の写真)や黒川番楽、萱ヶ沢番楽など9団体が出演します。継承されている地域の芸能の数々をぜひ会場でご覧ください。

秋田公立美術大学
附属高等学院

学院祭 7月13日(土)
9:30~15:00

入場無料

- 授業や部活動の作品展示
- 生徒の作品販売
- 工芸・デザインの制作体験 (材料費負担あり)
- 飲食販売 ■おたけ屋敷
- 軽音楽同好会 & ダンス同好会のステージ

問▶☎(828)4127



今年のスローガンには、みんなで七色に輝く虹を描き、学院祭を彩りに満ちた「サイコー」のものにしたいという思いを込めました!